# 部活動の地域移行

民研
フォーラム

## 地域「受け皿」の実現可能性は

**9月16日（土）**
**14：00～16：30**
**オンライン（Zoom）**

★参加無料　希望者は
前日の午前中までに下記フォームへ
https://forms.gle/XPivLEXgJjysB5vPA
メール（office@min-ken.org）の場合は
氏名・フリガナ・メールアドレス・所属を記入。前日に案内と資料を送ります。

2022年、学校を拠点としてきた部活動を地域クラブ活動などに移行する方針がスポーツ庁・文化庁から示され、部活指導の負担が大きい教師の「働き方改革」の観点からも、全国で賛否両論の議論が巻き起こりました。文科省のガイドラインは「地域の実情に応じて可能な限り早期の実現を目指す」という表現に変更され、推進をトーンダウンせざるを得ませんでした。

このフォーラムでは、地域移行の「受け皿」の実現可能性について、社会教育の立場から、学校現場の教師たちの声などから検討していきたいと思います。

**報告**

◆ **宮城県教員アンケート結果、及び部活動の地域「受け皿」の可能性について**
久保　健　（みやぎ教育文化研究センター、元日体大教授）

◆ **社会教育の立場から、部活動地域移行の可能性を問う**
桑原利彦　（飯田市ムトスぷらざ創発コーディネートマネージャー・飯田市中学生期の文化芸術・スポーツ活動連携協議会委員）

◆ **体育教師は部活動地域移行をどうとらえるのか**
制野俊弘　（和光大学、元中学校教諭）

**全体討論**

＊　コーディネーター　山本由美　（民主教育研究所、和光大学）

主催　**民主教育研究所**　東京都千代田区二番町 12-1　全国教育文化会館 5F
Tel 03-3261-1931　Fax 03-3261-1933　office@min-ken.org　https://www.min-ken.org